



(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月19日

柏市長 殿



提出者

住 所 柏市高田1116-32
 氏 名 株式会社 丸昭開発工事
 代表取締役 宮脇 秀仁
 電話番号 04-7133-3272

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 丸昭開発工事
事業場の所在地	柏市高田1116-32
計画期間	令和 5年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	建設業 土木工事・解体工事
② 事業の規模	6.94億円
③ 従業員数	10人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	作業所→ がれき類 →中間処理業者→委託処理 コンクリートガラ ASガラ 混合廃棄物 →最終処分

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図)		
<p style="text-align: center;"> 本 社 ↓ 工事部部长 ↓ 各作業所長 処理計画作成担当者 ↓ 廃棄物処理責任者 廃棄物担当者 </p>		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	9種類
	排 出 量	6054.7 t
	(これまでに実施した取組)	
がれき類などは建設副産物として再資源化できるよう努めたが混合廃棄物で一部最終処分した。		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	8種類
	排 出 量	5220.1 t
	(今後実施する予定の取組)	
がれき類や木くずなど建築副産物として再資源化できるように努める。		
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 解体現場等において分別BOXを設置し出来る限り最終処分しないように分別している。	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別の徹底を強化し、再生利用がしやすい体制を作っていく。	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①・ 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） これまで自ら再生利用を行ったことはありません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 今後も、自ら再生利用を行う予定はありません。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①・ 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） これまで自ら中間処理を行ったことはありません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 今後も、自ら再生利用を行う予定はありません。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①・ 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) これまで自ら埋立処分又は海洋投入処分など行ったことはありません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も、自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う予定はありません。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①・ 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	9種類	
	全処理委託量	6054.7 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	4083.8 t	t
	再生利用業者への処理委託量	6054.7 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実績のある処理業者と委託契約し搬出される廃棄物が適正に処理されている事をマニフェストにおいて確認している。		

②計画	【目標】別紙3の通り		
	産業廃棄物の種類	9種類	
	全処理委託量	5220.1 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	3870.1 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	0.0 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.0 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.0 t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>がれき類等、建設副産物は再資源化できるように分別の徹底を務め、 混合廃棄物の最終処分量は5%以内に抑制できるように努める。</p>		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項(別紙1)

①現状 【 前年度(令和4年度)実績 】

産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスファルトガラ	がれき類	木くず	廃アルカリ	廃プラスチック	建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	その他混合廃棄物		合 計
産業廃棄物排出量	849.6	1251.5	3210.8	73.3	0.09	19.0	40.4	594.0	16.0		6054.70 t

②計画 【 目標 】

産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスファルトガラ	がれき類	木くず	廃アルカリ	廃プラスチック	建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	その他混合廃棄物		合 計
産業廃棄物排出量	800.0	1000.0	3000.0	70.0	0.1	10.0	30.0	300.0	10.0		5220.1 t



産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5年 6月 19日

柏市長 殿



提出者

住所 柏市高田1116-32

氏名 株式会社 丸昭開発工事

代表取締役 宮脇 秀仁

電話番号 04-7133-3272

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、令和4年度の

廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 丸昭開発工事
事業場の所在地	柏市高田1116-32
事業の種類	建設業 土木工事・解体工事
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 4年4月1日～令和 5年3月31日

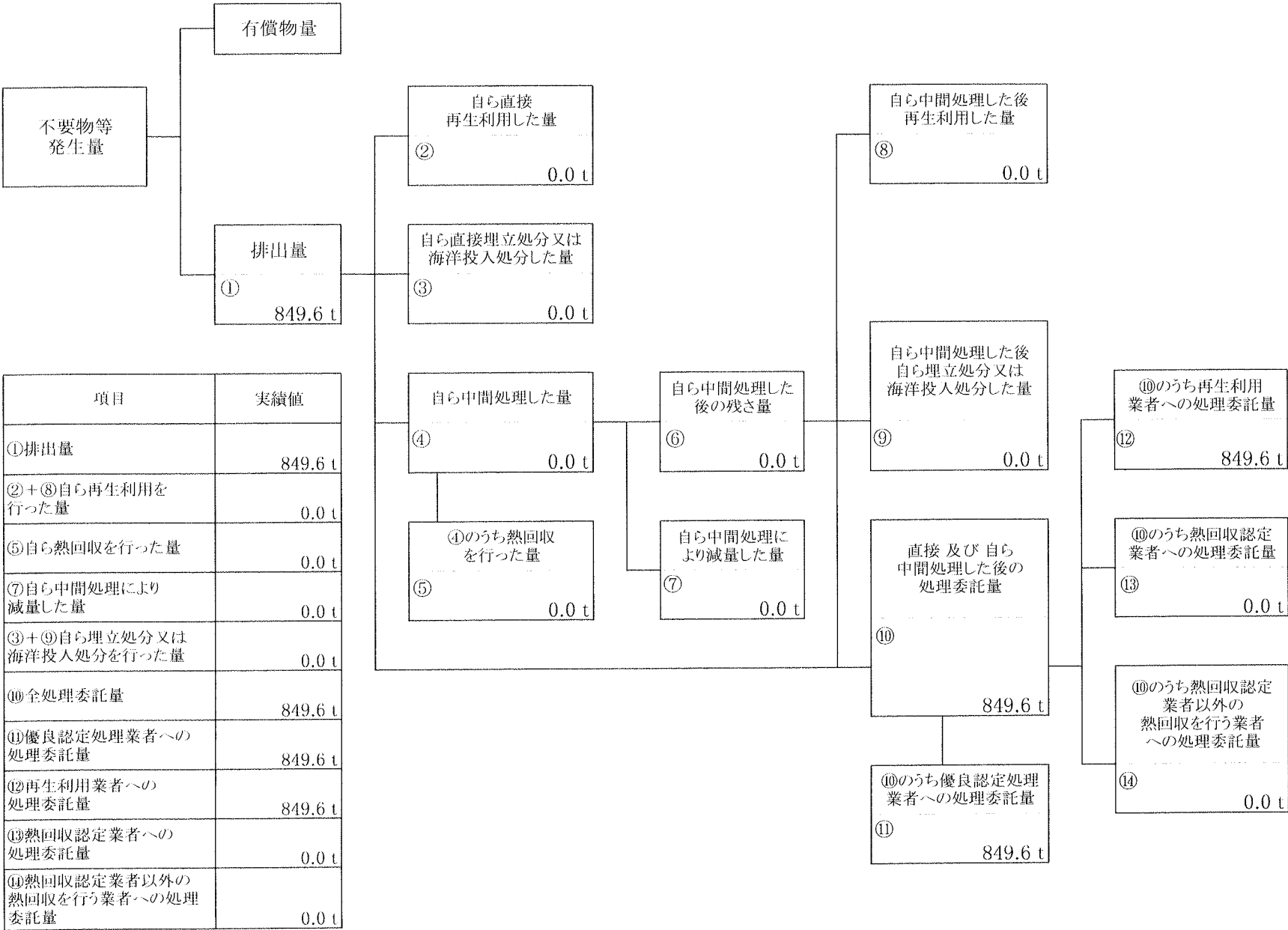
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	6054.7 t	全処理委託量	6054.7 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0 t	優良認定処理業者への処理委託量	4083.8 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0 t	再生利用業者への処理委託量	6054.7 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

※事務処理欄

計画の実施状況

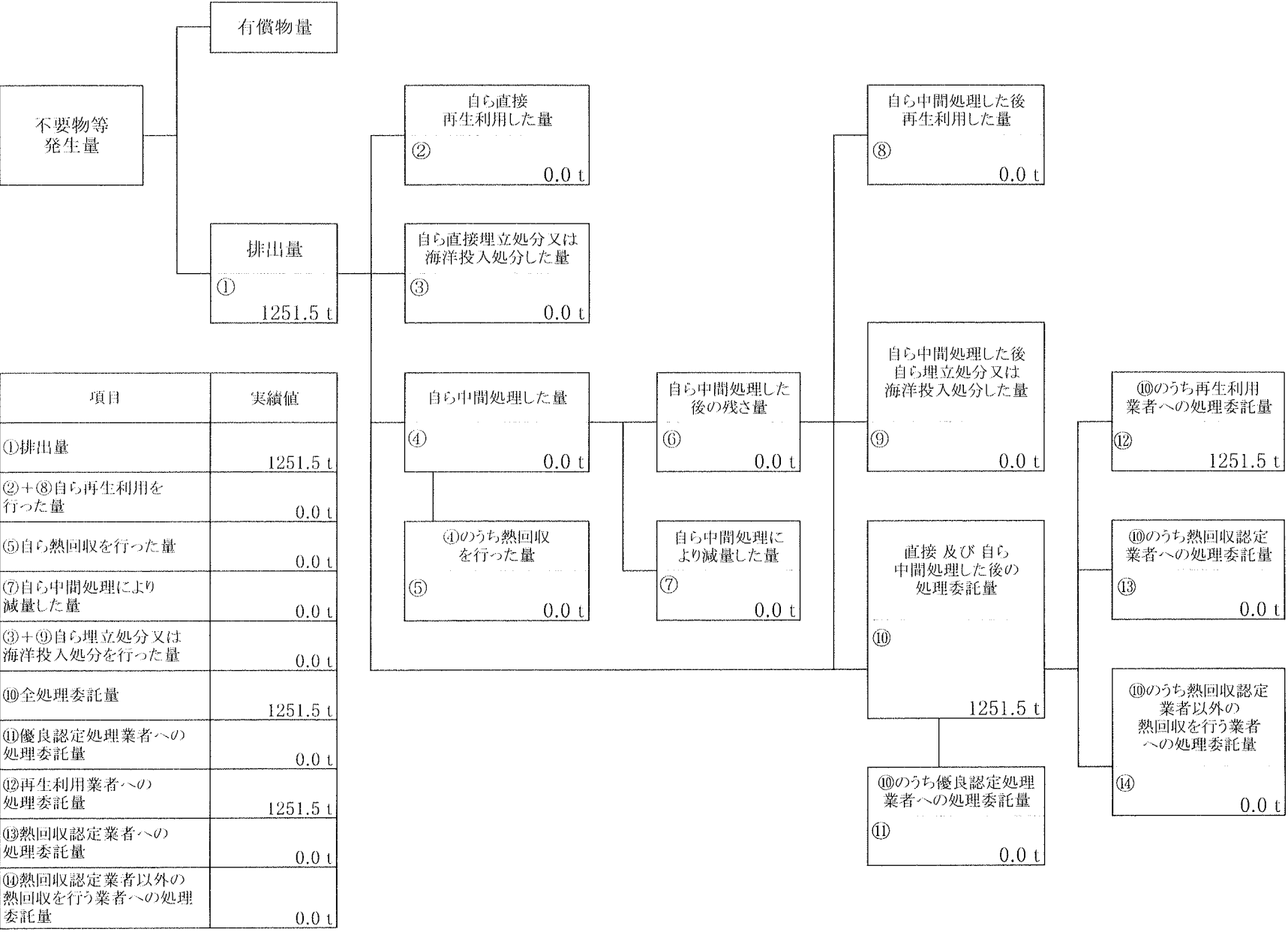
(産業廃棄物の種類: コンクリートガラ)



項目	実績値
①排出量	849.6 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩全処理委託量	849.6 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	849.6 t
⑫再生利用業者への処理委託量	849.6 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

計画の実施状況

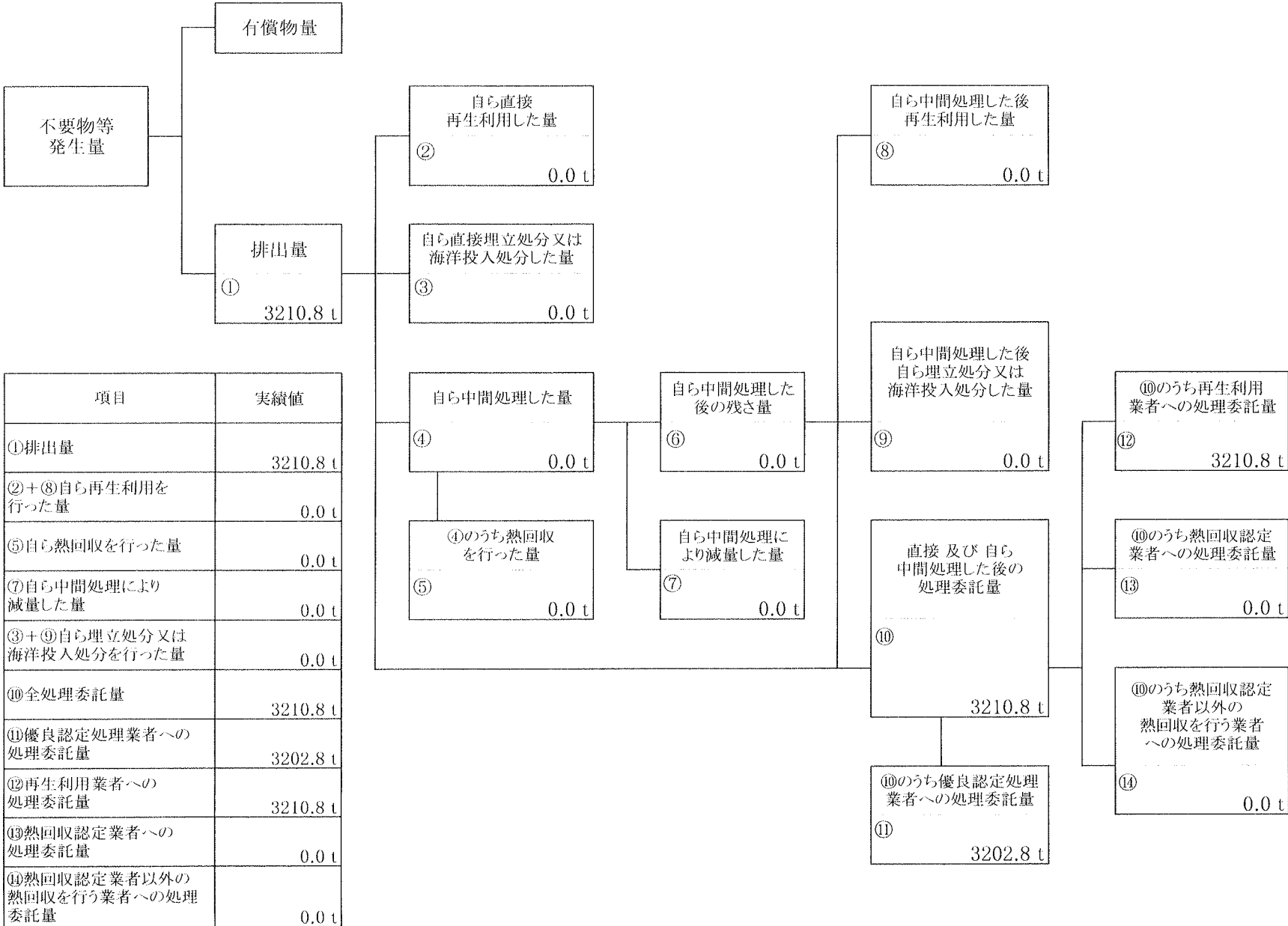
(産業廃棄物の種類: アスファルトガラ)



項目	実績値
①排出量	1251.5 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩全処理委託量	1251.5 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫再生利用者への処理委託量	1251.5 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

計画の実施状況

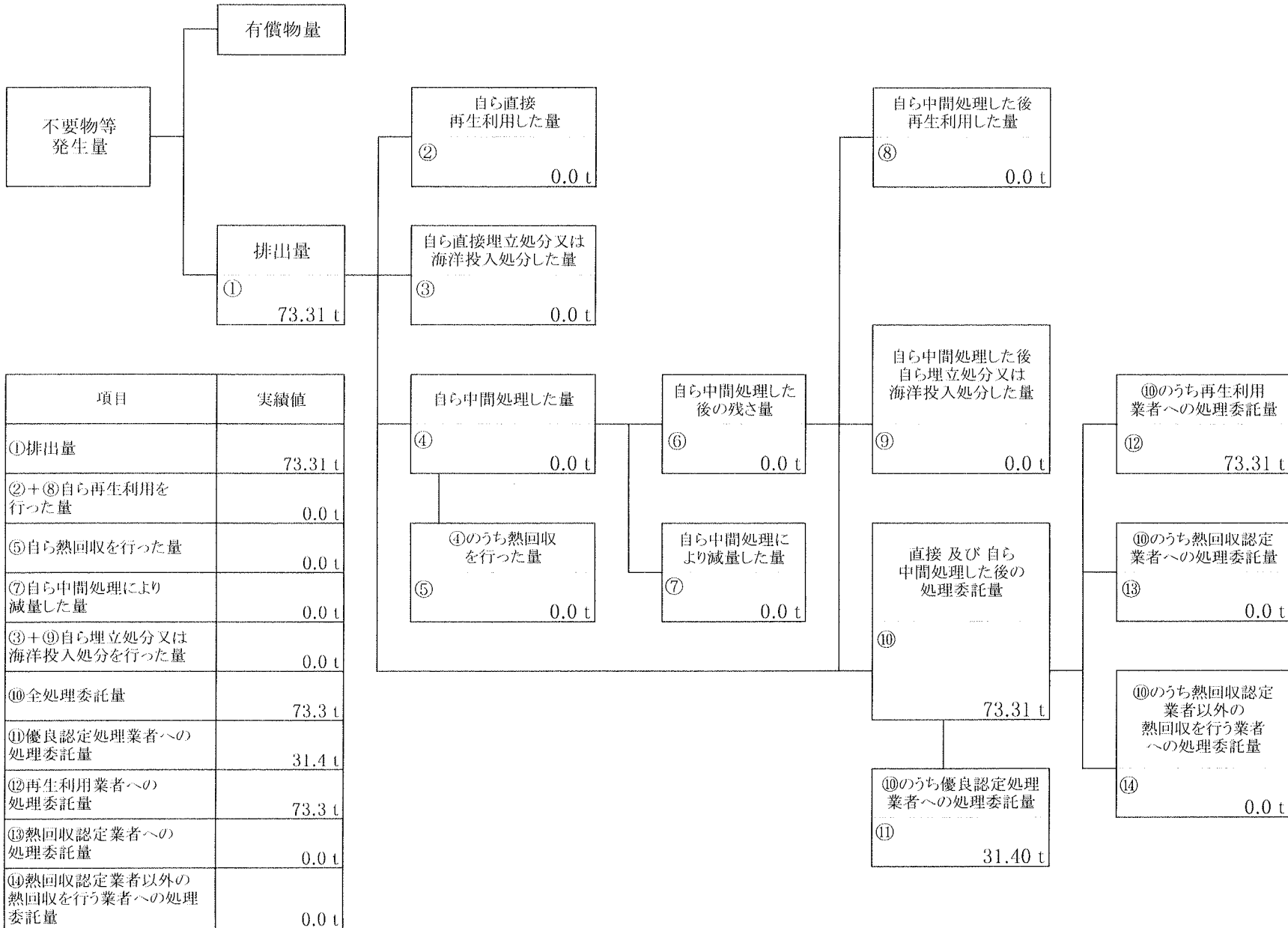
(産業廃棄物の種類: がれき類)



項目	実績値
①排出量	3210.8 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩全処理委託量	3210.8 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3202.8 t
⑫再生利用業者への処理委託量	3210.8 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

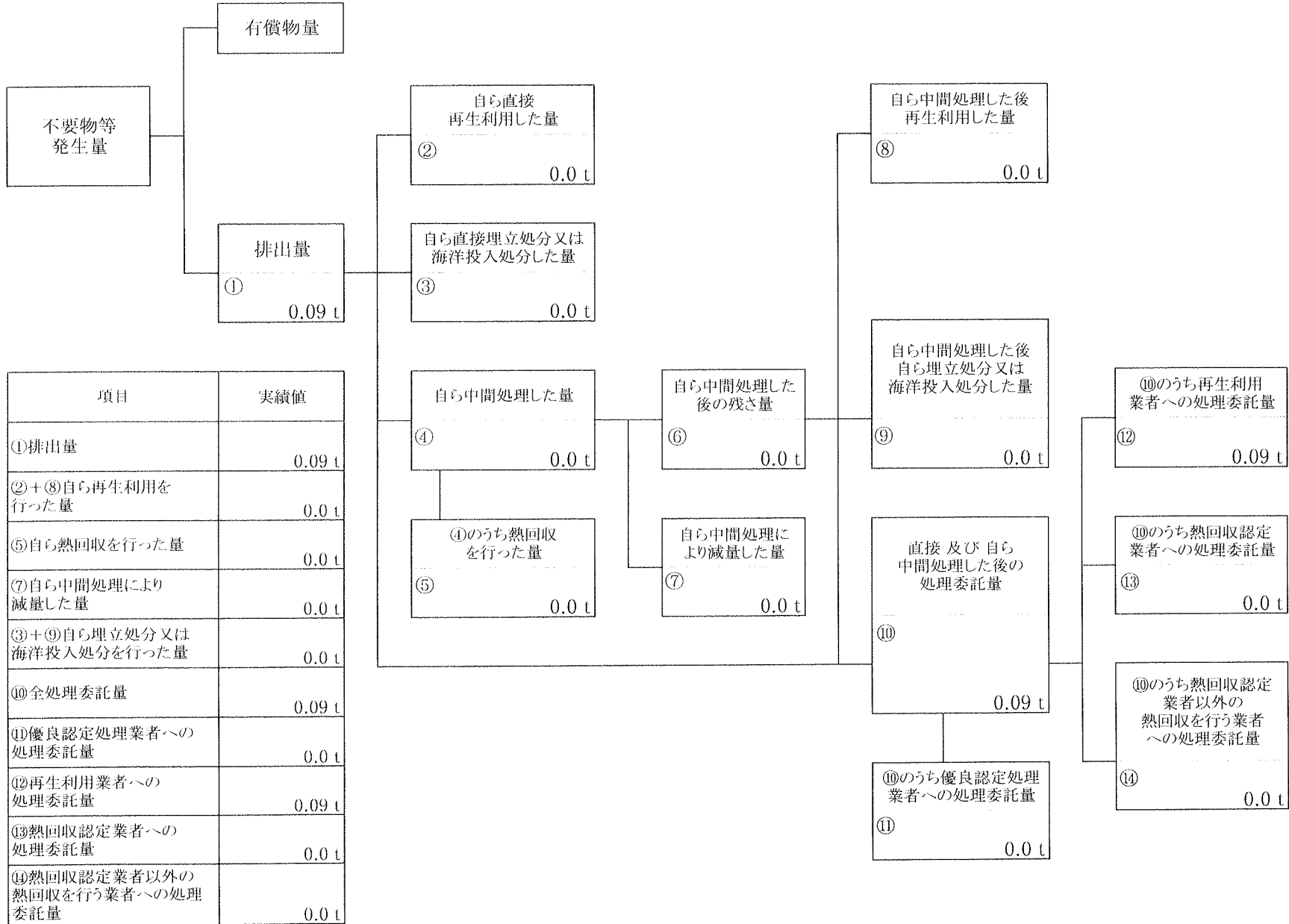
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃アルカリ)

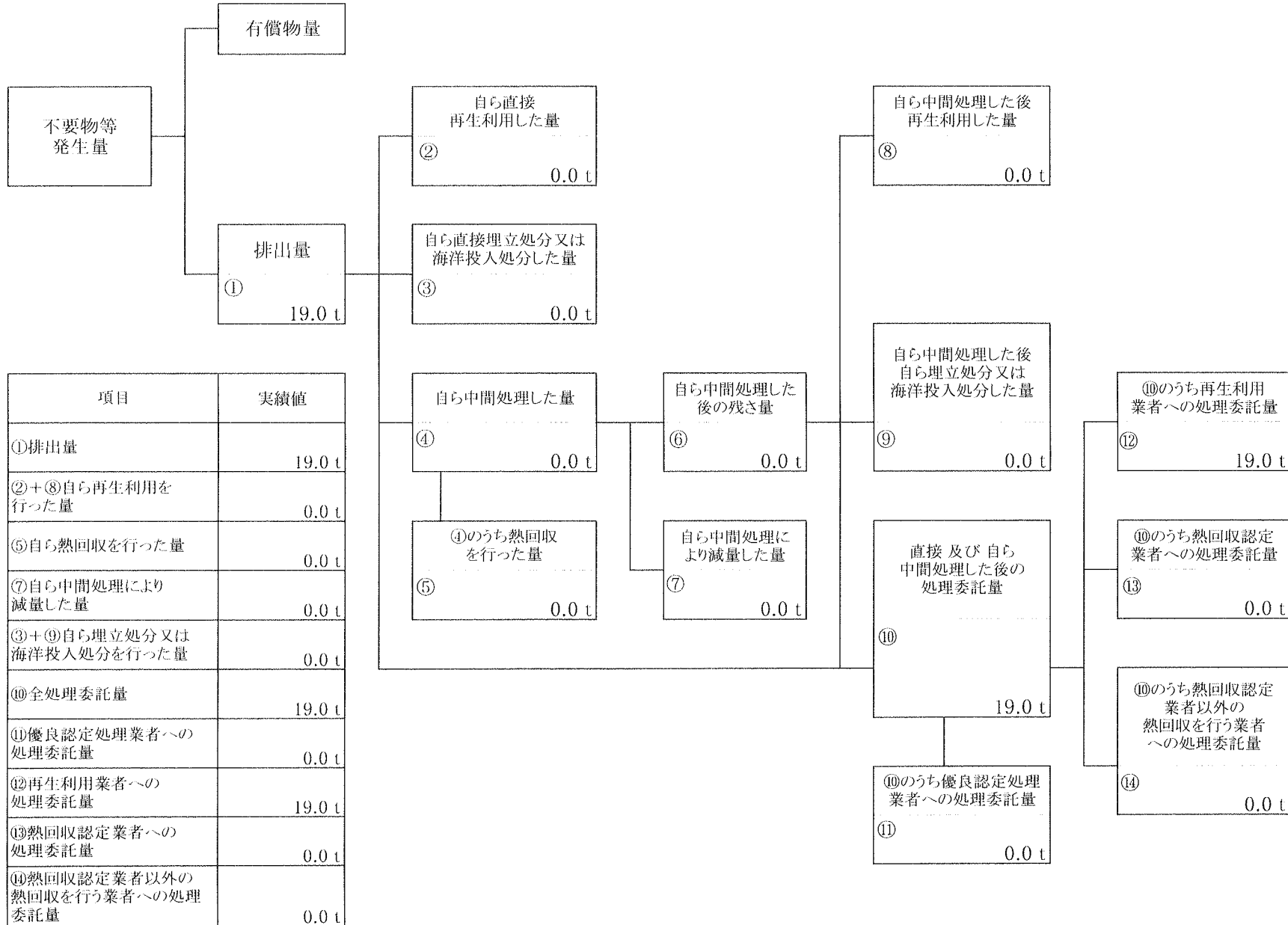


(第2面)

項目	実績値
①排出量	0.09 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩全処理委託量	0.09 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.09 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

計画の実施状況

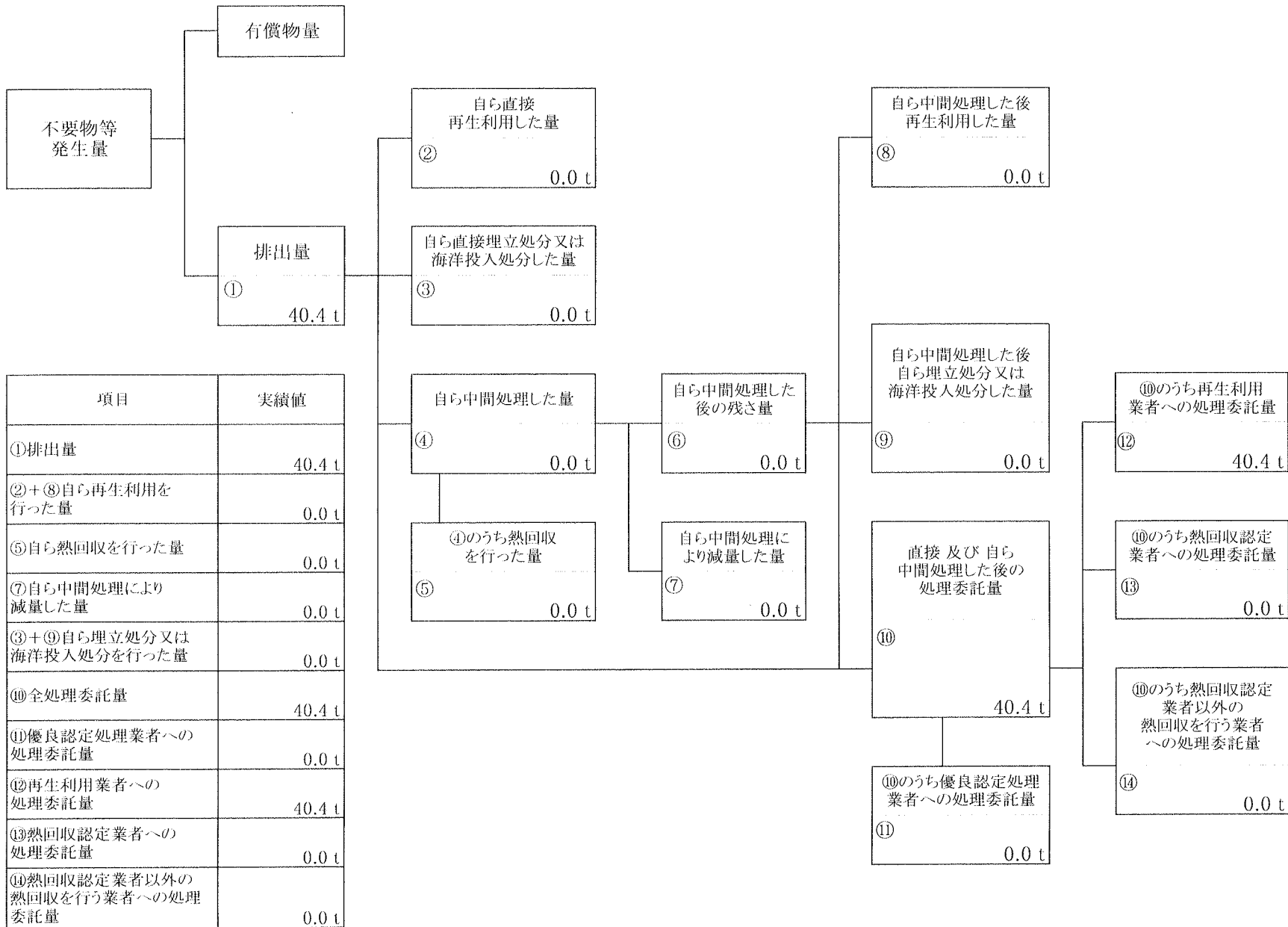
(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック)



項目	実績値
①排出量	19.0 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩全処理委託量	19.0 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫再生利用者への処理委託量	19.0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

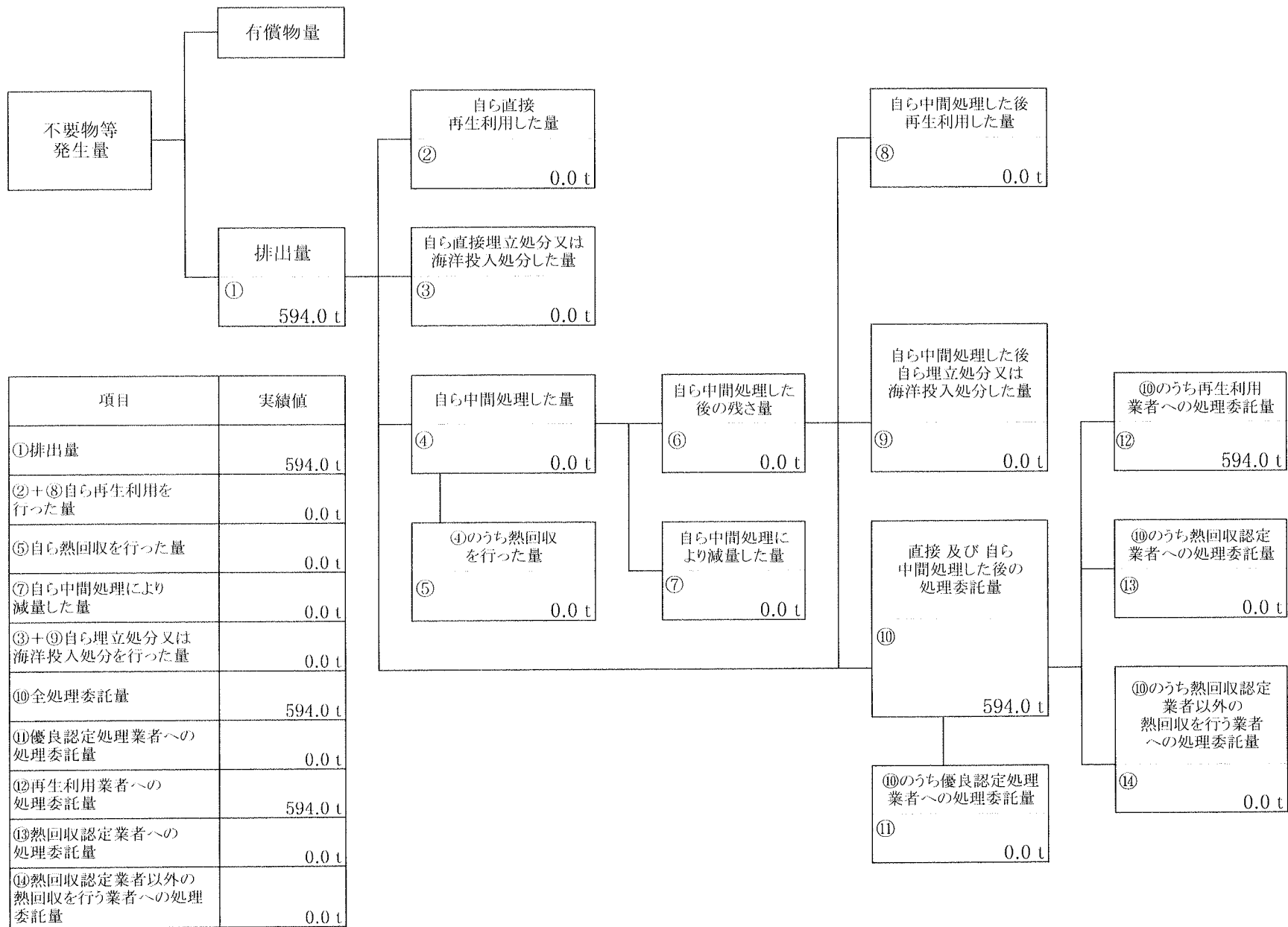
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 建設混合廃棄物)



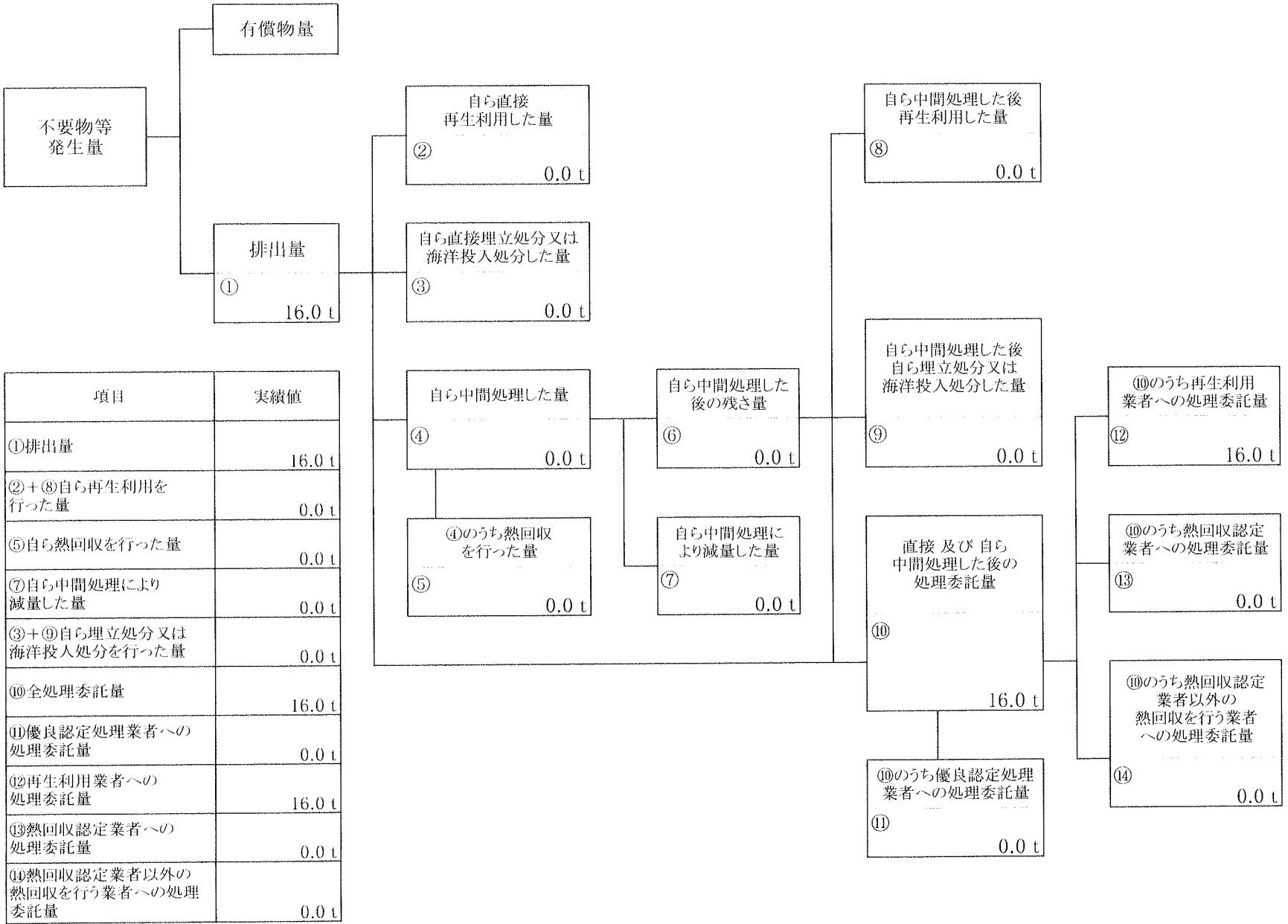
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 管理型混合廃棄物)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: その他混合廃棄物)



項目	実績値
①排出量	16.0 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩全処理委託量	16.0 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	16.0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t